



# 進路だより

大阪府立東淀川支援学校 進路指導部 令和5年5月15日 第2号

進路だより第二号では、中学部2年、3年進路保護者説明会と高等部3年進路保護者説明会についてお知らせいたします。

## 中学部2年生 進路保護者説明会

4月21日(金)に2年生の保護者を対象に中学部進路保護者説明会(中学部の進路の流れ、卒業後の進路先について)を実施しました。保護者の方々からの感想や質問の一部をご紹介します。



☆感想・いろいろな学校の選択肢があることを知れて、今後の進路を知る上で勉強になりました。

☆質問・どのように進路を考えていけばいいのか、相談したいです。

A:各学校のオープンキャンパスなどに出向いて、各学校の特色などを実感することもよい方法です。

・高等支援学校など受験をされた本校卒業生は通い続けておられますか？

A:卒業生は各進路先で継続して通われています。

・高等部でのコース制は何年生から始まりますか？

A:職業デザインコースは1年生から、生活デザインコースは2年生からそれぞれ就労に向けた学習に取り組みます。

職業や進路に関心を持った主体的な進路選択や、社会生活の個々の自立に向けて一人ひとりにあった進路を考えることが大切です。もし進路で悩まれることがありましたら、担任までご相談ください。

## 中学部3年生 進路保護者説明会(職場体験学習説明会・発表会)

4月30日(日)に進路職場体験学習の説明会・発表会を中学部3年生の保護者対象に行いました。

職場体験学習についての学習体制(企業班、大阪市キャリア教育センター班、校内班の3班に分かれての学習)やそれぞれの班での学習内容について説明しました。

中学部3年生の生徒たちは、各自の目標を発表し、次の職場体験学習に向け働くことへの意識を高めることができました。



## 高等部 3 年生 進路保護者説明会

4月30日(日)校内オリエンテーションの日に、3年生の保護者を対象に進路保護者説明会を実施しました。内容は「今年度1年間の大きな流れ」「現場実習実施要項」の2項目でした。

「今年度1年間の大きな流れ」では、例年お問い合わせが多い就労継続支援B型アセスメント実習についての説明に多くの時間を使いました。福祉サービス事業所の中で、就労継続支援B型だけが卒業後すぐに利用するには、特別な手続きや実習が必要になります。高等部3年生になるまで特に準備が必要ということはありませんが、就労継続支援B型を利用するなら、高等部3年生で個別の手続きや実習が必要だということを知識として持っておくと良いと思います。

「現場実習実施要項」では、高等部3年生で6月と10月に予定されている現場実習について、意義やねらいなどの確認をしました。現場実習の実施前には、それぞれの実習先で現場実習事前面接がありますので、詳細についてはその場で確認することになります。高等部3年生は、原則全員が現場実習の対象になりますので、高2の3学期には高3前期実習先を決める必要があるということを確認し、少しずつ情報収集などから始めていただければと思います。

